

令和9年度 編入学予定者を対象とした編入学前の準備学習

以下の課題図書の中から1冊選び、編入学後に自分で学習・研究したいテーマと関連付けながら、課題図書の内容の要約と自分の意見を、1,000字を目安にレポートを作成してください。

入学後、授業支援システム「manaba」（「社会学基礎セミナーⅠ」）から、オンライン入力の形で提出していただきます。詳細は入学後に指示します。

【課題図書】

- ① 常見 陽平 著 『日本の就活—新卒一括採用は「悪」なのか』岩波新書 定価 990 円
（本体 900 円＋税）
- ② 磯野真穂 著 『ダイエット幻想—やせること、愛されること』ちくまプリマー新書
定価 990 円（本体 900 円＋税）
- ③ 上野千鶴子 著 『フェミニズムがひらいた道』NHK出版 定価 737 円（本体 670 円
＋税）
- ④ 橋本健二 著 『東京 23 区×格差と階級』中公新書ラクレ 定価 1,012 円（本体 920
円＋税）
- ⑤ 安岡 健一 著 『戦後史 1945—2025—敗戦からコロナ後まで』中公新書
定価 1,430 円（本体 1,300 円＋税）
- ⑥ 阪井 裕一郎 著 『結婚の社会学』ちくま新書 定価 1,100 円（本体 1,000 円＋税）
- ⑦ 小林 美香 著 『その＜男らしさ＞はどこからきたの？ - 広告で読み解く「デキる
男」の現在地』朝日新書 定価 990 円（本体 900 円＋税）
- ⑧ 稲田 豊史 著 『本を読めなくなった人たち—コスパとテキストメディアをめぐる
現在形』 中公新書ラクレ 定価 1,210 円（本体 1,100 円＋税）
- ⑨ 広田 照幸 著 『学校はなぜ退屈でなぜ大切なのか』ちくまプリマー新書 定価
1,034 円（本体 940 円＋税）